



いろいろあるけどさ

5月7日の結団式の後、一週間前から朝練習も含め、特設された体育祭の練習が始まりました。体育祭が近づくにつれて全体練習や団練習共にとても熱が入ってきました。『リレー』の練習などは何度も失敗していましたが、繰り返し練習していくうちにだんだん上手になってきました。『長縄跳び』や『台風の目』もこの短期間でかなり上達したと思います。

朝練習が続いたり、体育の時間も増えたりしたので疲れも少しずつ溜まってきたのでしょう。『台風の目』や『リレー』の練習などで、走り終わった時、「あ～疲れた～!」という声が所々で聞かれました。

しかし、この「疲れた～!」という言葉、人によって、あるいはその時の気持ちによって大きく違います。自分から主体的に取り組んだ人にとっては「疲れるのは頑張った証拠」ですから、「疲れた～!」の言葉は満足感や充実感から発せられるポジティブな言葉でしょう。また、そうでない人にとっては「やらされ感」だけが残りますから「疲れた～!」の言葉は「なんでやらなくてはならないんだ」という不満から発せられるネガティブな言葉になります。どちらも消費したエネルギーは同じはずなのですが…。ちなみに私が聞いた皆さんの「疲れた～!」はほぼ全員が前者、ポジティブな響きでした。

「いろいろあるけどさ。ご機嫌は自分で作るもの…。」私の家では毎日起床から出勤までの間、ラジオをかけています。その番組の中でよく流れるフレーズです。気が付けば「疲れた～!」を口にしてしまう今日この頃ですが、自分でポジティブに変えていきたいと思います。

バイキング給食

5月26日 本校恒例となりましたバイキング給食が行われました。栄養教諭の池田先生のアイデアで昨年度から行っていますが、10を超える単品の中から食べたいものが好きなように選べます。私は、食べ放題や飲み放題だついで元を取ろうと過剰によそってしまいましたが、バイキング給食は食育の一環として行っていますので、自己管理能力の育成が目的です。生徒たちは自分が食べたものを記録し、摂取カロリーを計算し、自分の好みや食のバランスを評価し、食生活を見直す良い機会となりました。ご家庭でも話題にしてみてください。



計算中?

第51回東秩父中学校体育祭

～その一歩 その一点が 勝利の道～

5月30日に予定されていた本校体育祭が雨天のため延期になり、6月2日に行われました。高野貞宜村長をはじめ、大変多くの来賓の方々、そして保護者の方々においていただき、生徒たちが繰り広げる熱戦にたくさんの温かい応援をいただきました。生徒たちは5月8日に赤団、青団に分かれ結団式を行いました。各団とも団長を中心に勝利を目指し、一丸となって練習に取り組んできました。

全校練習が始まったとき、「勝利」が最終目的ではなく、「手段」であること。勝利を目指して競い合い、主体的に協力し合う取り組みを通してお互い成長することが「真の目的」であること。終わった後はその成果をたたえ合える体育祭、「生徒の手による、生徒のための体育祭」を創りあげてほしいこと等を話しました。

全ての対抗競技を終え、集団行動という協働演技を終えた時、各団長をはじめ、生徒のすがすがしく、充実感に満ちた笑顔は、この体育祭の大成功を物語っていました。生徒たちには東秩父中学校だからこそできる体育祭、東秩父中学校にしかできない体育祭を創り上げてくれたことに



敬意を表するとともに、生徒たちを支えてくださったすべての人たちに感謝いたします。

通信陸上比企地区予選



5月15日東松山市の陸上競技場で通信陸上比企地区予選が行われ、本校からたくさんの生徒が出場しました。主に陸上クラブで週2日朝練習を行っている生徒ですが、3名の生徒が4種目で入賞しました。

残念ながら県大会出場者はいませんでした。大健闘でした。